

# 週報



<テーマ> 違いの中にキリストを告白する群れ  
～ 響き合う礼拝とひろば ～

<年間テーマ> 希望の主と共に歩む

<聖句>ローマの信徒への手紙15章13節

希望の源である神が、信仰によって得られるあらゆる  
喜びと平和とであなたがたを満たし、聖霊の力によって  
希望に満ちあふれさせてくださるよう。

◀神戸教会は2020年に宣教開始70周年を迎えました。▶

## 「バプテスマに死に、バプテスマに生きる」

先週は礼拝の中で三名の方の転入の証しが行われ、当教会の会員となりました。今日の礼拝では一名の方が信仰告白をされ、それに基づくバプテスマが行われる予定です。コロナ禍の大変な中においても主がお一人一人に伴っていて下さり、希望と慰めを与え、信仰へと導いてくださったことを感謝します。聞く私たち一人一人もその信仰告白によって自らを新しくされ、共に生かされて参りましょう。

私たちバプテスト教会が洗礼ではなく浸礼(バプテスマ)と言うのは、洗礼が一種の「清め」という要素を持つのに対し、浸礼は全身が水に「溺死」させられ、神に起こされ、新しい命に生かされる出来事であることを意味しているからです。イエスさまがバプテスマを受けた時、聖霊が鳩のように降って来て「これは私の愛する子。私の心に適う者。」(マタイ 3:17)という声が天から聞こえたとあります。「神の心に適う」とは、洗礼で清められて生きることではなく、バプテスマによって古い自分に死に、神によって復活させられ、神と共に新しい歩みを生きていくことあるのです。ちなみに、バプテスマのヨハネに浸礼の理由を問われたイエスさまは「今は止めないでほしい。正しいことをすべて行うのは、我々に相応しいことです。」と言いました。つまりバプテスマを受けるのに理由は必要なく、招かれたその時に、その招きに従うことを決断することなのかもしれません。【西脇慎一】

日本バプテスト連盟 神戸バプテスト教会 牧師 西脇慎一

〒650-0003 神戸市中央区山本通1-7-27 TEL078-231-7187 FAX078-221-5252

ホームページ: [kobe-church.com](http://kobe-church.com) 事務局Eメール: [jimukyoku@kobe-church.com](mailto:jimukyoku@kobe-church.com)

主日礼拝	毎日曜日	午前10:30~11:45
共育のひろば	毎日曜日(第3週除く)	午前11:45~12:40(当面お休みです)
	(幼児クラス・小学生クラス・中高生クラス・成人クラスA・B・C)	
幼稚園C・S	毎日曜日	午前9:00~10:20(当面お休みです)
ひまわりひろば	毎日曜日	午前9:00~10:20(当面お休みです)
月曜ひろば	第1・3月曜	午前9時半~11時(当面お休みです)
祈祷会	毎水曜日	午後7:00~8:15
	第2・4水曜	午前10:30~12:00(当面お休みです)

教会についてのお問い合わせ、バプテスマの希望や他教会からの転入など、  
ご相談のある方は牧師、又は教会事務局までご連絡ください。



◆朝 10 時と夜 8 時に共にお祈りの時を持ちましょう。

- 1、新型コロナウイルス感染症が一刻も早く収束に向かいますように。
- 2、感染した方々の癒しとご家族の守りと、緊張とストレスの中、診療に当たられている医療従事者を始め、福祉職の方々、人々の日常生活を支えている多くの方々の守りのために。
- 3、コロナ禍で経済的な困難の中にいる個人事業主、非正規雇用の方々の守りのために。
- 4、子どもたちの心の守りと成長の祝福。そしてご家庭の守りのために。
- 5、光の丘幼稚園の園児・保護者・教職員の守りのために。主の守りと導きをお祈りください。
- 6、困難の中にいる方々と共に生きるすべてのキリスト教会と信徒の信仰生活の守りのために。
- 7、ミャンマーで起きている市民への弾圧からの守りのために。自由と平和が実現しますように。
- 8、イスラエルとパレスチナ、アフガニスタンに住む人々のいのちの守り、平和と和解のために。
- 9、自然災害が増えています。猛暑や台風や局所的な豪雨の被害に遭われた方々の為に。
- 10、全国的に緊急事態宣言は解除されましたが、まだまだ不安の中におられる方々がおられます。それぞれの場所で献げられる礼拝のために、信仰生活、心と体のご健康の守りのために。

### 【連盟・連合・他教会の祈り】

◆日本バプテスト連盟の全国 317 の教会・伝道所のために。また関西地方教会連合の36教会のために。特に無牧師の神戸新生。休会中の神戸国際、大阪旭のためにお祈りください。

◆9/23 日に行われた関西地方連合信徒大会の開会礼拝とパネルディスカッションが YouTube で限定公開されます。どうぞご覧いただき、今後の連合のためにお祈りください。

開会礼拝 <https://youtu.be/U4IX7RkTfMA> パネル <https://youtu.be/hLJDGqZ2dEk>

### 交読 「新生・バプテストマ（ローマ6・IIコリント5・ガラテヤ3）」

恵みが増すようにと、罪の中にとどまるべきだろうか。決してそうではない。

罪に対して死んだわたしたちが、どうして、なおも

罪の中に生きることができよう

それともあなたがたは知らないのですか。キリスト・イエスに結ばれるためにバプテストマを受けたわたしたちが皆、

またその死にあずかるためにバプテストマを受けたことを。

わたしたちはバプテストマによってキリストと共に葬られ、

その死にあずかるものとなりました。

それは、キリストが御父の栄光によって死者の中から復活させられたように、

わたしたちも新しい命に生きるためなのです。

もし、わたしたちがキリストと一体になってその死の姿にあやかるとすれば、

その復活の姿にもあやかれるでしょう。

わたしたちの古い自分がキリストと共に十字架につけられたのは、

罪に支配された体が滅ぼされ、

もはや罪の奴隷にならないためであると知っています。

だから、キリストと結ばれる人はだれでも、新しく創造された者なのです。

古いものは過ぎ去り、新しいものが生じた。

バプテストマを受けてキリストに結ばれたあなたがたは皆、

キリストを着ているからです。

そこではもはや、ユダヤ人もギリシア人もなく、奴隷も自由な身分の者もなく、

男も女もありません。

あなたがたは皆、キリスト・イエスにおいて一つだからです。